



日中はまだ暑さが残りますが、朝夕の風に秋の気配を感じるようになってきました。店先には梨やぶどう、里芋やれんこん、栗、サンマ等、秋の味覚が多く並んでいます。これからは「秋」本番が始まります。芸術の秋・読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋と、いろいろな秋を満喫しましょう。

## お茶の入れ方教室

今年もマリア組でお茶の入れ方教室が始まりました。畳の部屋で少し緊張気味の子ども達。6人ずつの少人数で行っています。



お茶を入れる道具（急須など）についての説明や、入れ方を聞いた後、一煎目を入れます。手を添えてそっ〜と、熱いから火傷ないように。



お友達の分も一緒にいれます。茶托に湯呑を乗せて「はい、どうぞ。」

「苦いね」「甘く感じてきたよ」などの声が聞かれました。



急須のふたを開けて、茶葉の変化を観察します。「色が変わってる」「ほうれん草みたい」匂いも嗅いでみます。お茶の効能についての話もしました。



二煎目をお茶菓子と共にお楽しみいただきます。食べ慣れない和菓子が苦手な子もいますが、みんな笑顔でした。

9月、10月に5グループに分かれて行います。

### 非常食の準備

9月1日は防災の日です。非常食には、水・米（アルファ米）・パン・缶づめ・ビスケット・チョコレートなどがあげられます。非常食としての備えも大切ですが、子どもが日常的に食べ慣れているお菓子なども賞味期限ごとに買い替えをしてストックしておきましょう。災害時には、子どもは環境の変化により精神的に不安定になるため、食べ慣れない非常食では心身を満たすことが難しいことも。食べ慣れたお菓子が心を癒し、命を救います。

